

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	C言語I1	科目コード	5410
シラバスコード	191A0G-5410		
授業時数/週	5 時間		
開講年次・学期	1年・後期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	樋口徹、高橋保司		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

■科目詳細情報

授業概要	C言語によるプログラムの中核技術となる関数、ポインタ、構造体、ファイル入出力といった文法を学び、C言語の機能をフルに活用した小規模プログラミングプログラムを開発できる技術を身に着ける。また、簡易のグループワークによる他者との協働も実施する。
到達目標	プログラミング言語の中で、初歩的な理解に役立つC言語の基本から応用への理解を行うことで、C言語を含む、プログラムの作り方、考え方などのプログラミング全般に関する実装をできるようにすることを目指します。
授業方法	プログラミング言語(C言語)の講義と実習を行い、各自演習を行います。
実践的教育の内容	過去から使われていた技法。将来的に使用されるだろう考え方など、実際のプログラミング現場にて使用されるプログラムテクニックや知っておくべき情報など、実践時に役立つ内容についての説明を要所でおこないます。
評価方法	プログラム言語に関する定期試験(筆記試験)50%、提出課題50%
授業外における学修	特になし
授業計画	第1週 関数1、変数宣言(スコープ) 関数とスコープに関する理解
	第2週 関数2、ポインタ2 関数とポインタを紐づけての理解
	第3週 コマンドライン引数、ビット処理と演算子 コマンドライン引数、ビット演算の理解
	第4週 構造体 構造体の理解
	第5週 共用体、列挙型 共用体、列挙型の理解
	第6週 ファイル入出力、文字列操作関数 ファイルと文字列の実装
	第7週 文字列操作関数、ユーティリティ関数、数学関数、時間関数 各種関数の理解
	第8週 検定対策(2級、3級)、検定試験の対策講義(1) 検定対策講義、模擬試験の実施
	第9週 検定対策(2級、3級)、検定試験の対策講義(2) 検定対策講義、模擬試験の実施
	第10週 課題制作・課題提出指導(1) 関数に関する課題の制作と提出
	第11週 課題制作・課題提出指導(2) 構造体・共用体に関する課題の制作と提出
	第12週 課題制作・課題提出指導(3) ファイルに関する課題の制作と提出
	第13週 課題制作・課題提出指導(4) 各種関数に関する課題の制作と提出
	第14週 課題制作・課題提出指導、課題解説(1) 関数に関する課題の制作と提出・解説
	第15週 課題制作・課題提出指導、課題解説(2) 構造体・共用体に関する課題の制作と提出・解説
	第16週 課題制作・課題提出指導、課題解説(3) ファイルに関する課題の制作と提出・解説
	第17週 課題制作・課題提出指導、課題解説(4) 各種関数に関する課題の制作と提出・解説
教科書・教材	「C言語教科書」オリジナル 新訂 新C言語入門 シニア編
参考文献・資料	特になし
履修上の留意点	特になし